

6月 定例教育委員会会議録

1	日 時	令和2年6月25日(木)	午後5時30分から午後6時36分まで
2	会 場	磐田市役所 西庁舎3階	304・305 会議室
3	出席者	村松啓至教育長 杉本憲司委員、青島美子委員、秋元富敏委員、鈴木好美委員	
4	出席職員	市川 暁教育部長、神谷愛三郎教育総務課長、川倉彰裕学府一体校推進室長、 木野吉文学校給食課長、吉村康宏学校教育課長、鈴木都実世中央図書館長、 伊東直久文化財課長、磯部公明地域づくり応援課長、川島光司幼稚園保育園課長、 内野恭宏放課後児童支援室長	傍 聴 人 0人

(進行委員：青島美子委員)

1 開会

2 教育長あいさつ・教育長報告

○皆さんこんばんは。本日は定例教育委員会にご出席いただきありがとうございます。

先日、こんちゅうクンが教育長室を訪問し、市内の匿名の方からの寄付である「みんなのこんちゅう和かるた」と「こんちゅうクンのいちばん虫ずかん」の贈呈式があり、全市立小中学校へ寄付をいただきました。ありがとうございました。

与謝蕪村の俳句に「細き身を 子に寄り添ふる 燕かな」があります。これはツバメの子どもたちがだんだん巣立っていく様子を読んだ句です。人間界では新型コロナウイルス感染症が流行し大変なことになっていますが、自然界の営みはいつもと変わらず、句にあるように着実に子孫を残しています。トウモロコシやキュウリなどの夏の野菜も日ごとに成長していて、大切な生物界の生産者の営みということが言えるのではないのでしょうか。人間の世界はこの自然のたくましさを見習わなければならない段階に来ているのだと思います。

6月21日は夏至でした。西の空に午後4時過ぎ頃から部分日食を観測する事が出来ました。次の夏至の日に部分日食が観測できるのは、西暦2800年ということです。

教育委員会事務局の動きですが、図書館では消毒機材を導入し本の消毒を行っていきます。文化財課は、野際遺跡の発掘調査や文化庁からの文化財調査官の対応があります。現在建設中のながふじ学府一体校では、教職員が実際に使う戸棚の大きさなどを確認していました。学校給食は休校の関係で変則的な日程となりましたが、学校現場に影響が出ないように学校給食課がその対応をしています。学府一体校推進室ではスクールバスの運用について検討会を開催しました。

学校再開から約1ヶ月が経ち、虐待等の状況が気になるところですが、命にかかわる報告はありませんでした。今後も児童相談所、警察との連携の中で解決に向けて進めていきたいと考えています。

子どもたちのこれからの道は必ず開けてくると強く思い、力を合わせて頑張っていくことが大切だと考えています。各学校においては、休校時も学校再開してからも担任の先生を中心に、よく連携をして子どもたちの学習や生活の支援ができるように、頑張ってくれたおかげで大きな問題もなく、新しい1年への挑戦ができる状態であると考えています。

先日、書面決議において補正予算の承認をいただきました、GIGA クール構想についてですが、通信の方法などが議会の委員会でも審議されました。LTE と Wi-Fi という2つの通信方法については、互いに良さや課題がありますが、全ての子どもたちに一人一台の端末を持たせるメリットをいろん

な場面で活かせるようにしたいと考えています。磐田市はLTEを活用し子ども達の学びを、確実に高めていきたいと考えています。また、これまでに整備してきたWi-Fi環境も無駄にすることなく継続利用して、有効に活用していきたいと考えています。

3 前回議事録の承認

5月27日定例会、5月14日臨時会及び5月29日臨時会（書面表決）

- ・修正の意見なし
- ・原案のとおり承認

4 教育部長報告

○コロナ対策本部会議は任意の会となり、今後は各学校において自主的に対策を続けていく事になります。6月定例会は6月8日から7月2日までの会期で現在進行中です。教育委員会からは、補正予算として、神明中の外壁工事と東部幼稚園園庭の文化財発掘調査の2件に加え、追加補正予算として、GIGAスクール構想について上程しました。一人一台のコンピューター端末の整備をするために、長期予算として6年間で約22億円となります。各学校の端末保管のためのキャビネット約2億7,000万円、5つの図書館に紫外線消毒器購入費用として528万円を上程しています。市全体の補正総額は、30%のプレミアムがついた商品券の5億7,000万円を含め、総額11億円の予算を上程しているところです。今年度はすでに4回目の補正となり、補正総額は190億円です。

一般質問については、質問者の人数は去年の半数となりましたが、教育委員会に質問が集中したため、質問数では去年を上回る事となりました。

<質疑・意見>

なし

5 議事

・議案第32号 令和2年度磐田の教育について

○「磐田の教育」は現在編集作業中ですが、構成や記載事項は前年度と大きな変更はありません。追加した主な内容は向陽学府の関係で、「新時代の新たな学校づくり」の項目に、向陽学府の、一体校の整備のための検討会を設置し、基本的な運営方針や施設機能などを今年度から検討していくという文言を追加しました。それから、資料の最後に新型コロナウイルス感染症対策に関わる各課の対応を掲載しました。

<質疑・意見>

○GIGAスクール構想という言葉について、欄外に言葉の補足説明があるとよいと思います。

○印刷予定部数と予算額について教えて下さい。

○部数は350部で、配布先は全議員、小中学校、関係各課、図書館、交流センターや他市への配布を予定しています。予算は概ね37万円です。

○その他に何かお気づきの点がありましたら、7月初旬までに事務局までご連絡いただきたいと思います。

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第32号は原案どおり承認された。

・議案第 33 号 令和 2 年 7 月 1 日付け人事異動（教育委員会関係）について

○令和 2 年 7 月 1 日付けの人事異動により、教育委員会関係は学校教育課教職員グループの金子絵里が、こども部こども未来課へ転出し、後任に健康福祉部高齢者支援課の深田美香が着任します。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第 33 号は原案どおり承認された。

・議案第 34 号 学校医等の委嘱について

○小学校 3 校、幼稚園 3 園の学校医等につきまして、福田馨医師の辞職により、新たに松本貢一医師に学校医等を委嘱するものです。松本医師は新都市病院の眼科部長で、現在、磐田南小、長野小、磐田南幼稚園、長野幼稚園の学校医等をされており兼務になります。委嘱開始は令和 2 年 7 月 1 日からです。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第 34 号は原案どおり承認された。

・議案第 35 号 磐田市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱等について

○磐田市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱等についてお願いするものです。新たな委員となりますのは、PTA 代表 2 名、学校長代表 1 名となります。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第 35 号は原案どおり承認された。

6 報告事項

(1) 地域づくり応援課

<質疑・意見>

なし

(2) 幼稚園保育園課

<質疑・意見>

○（仮称）岩田こども園は民営化するということがよいですか。

○令和 3 年 4 月から民営化となり、学校法人頭陀寺学園が運営していきます。

(3) 教育総務課

・磐田市スクールバス運行検討委員会委員の委嘱について

○磐田市スクールバス運行検討委員会要項第3条に基づき委員を委嘱するものです。昨年度、委嘱した方のうち、4名の方が人事異動等で変更になりましたので、この4名について新たに磐田市スクールバス運行検討委員に委嘱するものです。

今回、委嘱する方の任期は令和2年6月1日から令和3年3月31日までとなり、会議は年2回程度を予定しています。昨年度の検討委員会では基本となる事柄4点について検討しました。

まず、スクールバスを運行する基準についてですが、法令や他の自治体の状況を踏まえ、通学距離の基準を小学校は概ね4km以内、中学校は概ね6km以内とし、これを超える場合には児童生徒の心身の負担軽減のためスクールバスの運行による通学支援を検討することとします。通学路に長く急な坂道がある場合には、小中学校の通学距離の基準を小学校は概ね3km以内、中学校は概ね4km以内とすること。それから、利用者の指定は集団登校班や、同一自治会における公平感等を考慮し、自治会単位とすること。自治会までの距離の測定は、学府一体校から最も遠い現住家屋までの徒歩による最短の経路とすること等を検討委員会の意見としてまとめました。今年度は、バス利用の選択、乗降場所の選定の指針、通学路の整備、交通規制要望等について検討をし、議論がまとまりましたら、最終的に会長から教育長に検討会の意見として報告する予定です。

<質疑・意見>

○豊岡東小が統合されるにあたり通学バスが運行されましたが、今回の検討委員会と関連がありますか。

○今回の検討委員会は学府一体校化による通学距離の変更に伴う通学支援になりますので、豊岡東小のバス運行とは関連がありません。今後、市内の小中学校が一体校化していく上で、特定の地域のことを検討するのではなく、市内全体の基準を考えていく検討会となります。

○ながふじ学府が令和3年4月に開校されますが、岩田小学校区の子どもたちが豊田中に通うことを希望した場合、スクールバスをその地区に回すことになるのでしょうか。

○学区外通学は保護者の判断によるものになりますので、スクールバスの対象は市が定めた通学区の児童生徒を対象とするものであり、学区外通学のための運行は予定していません。

・磐田市放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱等について

○磐田市放課後子ども総合プラン運営委員会設置要綱第3条第2項の規定により、教育委員会が委嘱または任命するものとされていることから、新たな委員について委嘱をお願いするものです。

○この運営委員会では、どんな内容を検討するのですか。

○子どもたちが安全安心に放課後を過ごせるような仕組みづくりについて検討していただく場です。放課後児童クラブや放課後子供教室などが一体となり事業を進めていけるようにも検討している会となります。

○この会で検討される対象は、放課後児童クラブなどを利用している子どもに限ったものですか。

○全ての児童を対象としています。

(4) 学校給食課

・給食調理等業務委託業者選考結果について

○1学期末で、磐田北小学校及び、豊岡学校給食センターの給食調理、配送等業務の委託期間が終了するため、新たな委託業者を決めるための選考を実施し、磐田北小学校、豊岡学校給食センターの現場の状況に則した提案や、事故防止に対する対策などにより、高い評価を受けた従前と同じ委託業者が引き続き契約をすることになりました。委託の期間は令和7年7月31日までの5年間と

なります。

<質疑・意見>

○審査結果において「事故発生後の対応がとても分かりやすく具体的な提案である」とありますが、どのような提案がされたのか教えてください。

○事故発生後の対応について、その調理場だけでなく、統括する事務所が責任を持って迅速に対応するとの提案でした。

○磐田市の給食業務を委託している業者は何社ですか。

○給食センターは3カ所あり3社による委託で、単独調理場がある学校10校の内5校が委託で3社に委託しています。

(5) 学校教育課

<質疑・意見>

○各学校の図書室の利用状況について教えてください。

○閉鎖している学校もありますし、入室人数を制限して開放している学校もあります。

○中学校の部活の件で、磐周大会が中止になりましたが、代替の大会などを計画しているようでしたらその状況について教えてください。

○市内を基本として順位をつけない大会を実施していきます。市内に部活が少ない種目は磐周地区の枠組みで実施していきます。移動手段も3密を避けるために、バス等の移動を避け、自転車なるべく通える学校を会場として実施します。試合数は1試合もしくは2試合で、半日で終了できる日程で行い、7月19日、23日に実施する部活がほとんどです。保護者の応援について、屋外競技は2メートル程度の間隔をとり観戦してもらいます。屋内競技については各学校で保護者代表2名が会場に入れることとして実施していきます。このように感染予防対策を講じながら、実施していくと、この大会を所管する中体連から報告がありました。

中体連の代表者との話し合いで、今回の新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、県大会以上の大会が中止になったことで、生徒も先生も何か心に大きな穴が空いてしまったような状況になってしまったときに初めて、口ではその部活を好きになってほしいと言いながらも勝つことだけ考えて実施してきてしまったことに気付いたそうです。その点は反省させられたということをお話していました。今回の件で運動を純粋に楽しむことを、子どもたちと一緒に体験できるような部活動にしていきたいと感じました。もちろん目標は大事ですが、それだけではなく、中体連としても部活に対する考えを改めて、これから取り組んでいきたいと話が聞けたのは大変印象深かったです。

○中体連の考え方は、県統一の考えなのか、地区ごとなのか教えてください。

○中体連の県大会が無くなった時点で地区ごとに委ねられている状況です。

(6) 中央図書館

<質疑・意見>

なし

(7) 文化財課

<質疑・意見>

なし

7 協議事項

なし

8 その他

なし

9 次回教育委員会の日程確認

- ・臨時教育委員会

日時：令和2年7月6日（月）午後2時00分から

会場：市役所西庁舎3階 301・302・303会議室

- ・定例教育委員会

日時：令和2年7月29日（水）午後5時30分から

会場：市役所西庁舎3階 特別会議室

10 閉会